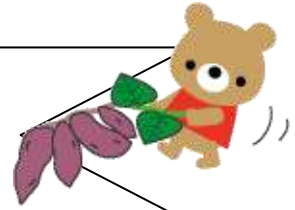




♪新着案内♪

# 図書だより 9月号



平成 28 年 9 月 23 日 輪島市立輪島中学校

今月は、「ショート・ショート」の小説の特集をします！ショート・ショートとは、超短編集のことで、1話あたり数ページから10ページ程度なので朝の読書や時間がとれない時に最適です。

## 「伏木商店街の不思議」 太田 忠司/著

少し不思議な商店街で起こるのは、切なくて奇妙な出来事ばかり。この著者は、ショート・ショートで有名な星新一さんを継ぐ人です！

図書室でも人気の「5分後に意外な結末シリーズ」に似ているので、そのシリーズが好きな人におすすめです。

全31話あるので毎日1話ずつ読んでみては？



## 「星町の物語」 太田 忠司/著

笑いあり、恐怖あり、ほろ苦さあり、あたたかい気持ちになれる作品。この一冊を読むことでさまざまな感情を刺激されるのって、すごい。

短い話の中でオチを考えるのって相当な技量がいることです。一話あたり最短で2ページなので本当にあっという間に読めます！



## 第155回芥川賞・直木賞受賞作品

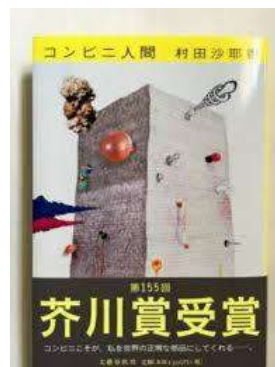
### 「コンビニ人間」 村田 沙耶香/著

36歳の未婚、これまで彼氏なし、大学卒業後ずっとコンビニでバイトしている女性が主人公。

それほどのキャリアもなく結婚もしていないと家族や友達から否定される場面があり、そんなに罪なことなのかと考えさせられる。純文学の芥川賞にしては、とても読みやすい！

### 「海に見える理髪店」 萩原 浩/著

数々の有名人が通う伝説の理髪店の主人にはある秘密があった。あっと驚く展開に感動！文章のうまい感じは、重松清さんに似ている。表題作の他に家族小説の短編を5作品収録。



### 「押入れのちよ」もおすすめ！

引っ越し先のアパートにいたのは推定身長130cmのかわいい女の子だった！決して、怖い話ではなくユーモアがあり、とても興味深い話。

